



2025年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

2024年7月11日

上場会社名 株式会社ベイクレント・コンサルティング 上場取引所 東
コード番号 6532 URL <https://www.baycurrent.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 義之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 中村 公亮 TEL 03 (5544) 9331
兼 管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年7月11日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年2月期第1四半期の業績 (2024年3月1日～2024年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	27,297	25.7	9,671	19.2	9,455	18.1	9,436	18.0	6,973	19.7	6,973	19.7
2024年2月期第1四半期	21,718	24.1	8,115	23.6	8,006	22.7	7,998	22.8	5,827	25.9	5,827	25.9

(注) EBITDAの定義及び計算方法は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (参考情報)」をご覧ください。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	45.71	-
2024年2月期第1四半期	38.05	-

(2) 財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	99,791	73,842	74.0
2024年2月期	99,883	74,127	74.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	18.00	-	25.00	43.00
2025年2月期	-	-	-	-	-
2025年2月期 (予想)	-	25.00	-	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	22.5	42,000	18.9	41,100	20.1	41,000	20.0	30,300	19.4	199.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年2月期1Q	155,411,410株	2024年2月期	155,411,410株
2025年2月期1Q	3,689,664株	2024年2月期	2,627,964株
2025年2月期1Q	152,575,264株	2024年2月期1Q	153,124,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期財政状態計算書	5
(2) 要約四半期損益計算書	6
(3) 要約四半期包括利益計算書	6
(4) 要約四半期持分変動計算書	7
(5) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(6) 要約四半期財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本の経済は、各種政策の実行や雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気の回復基調が見られる一方、急激な為替変動や物価上昇などの側面から先行き不透明な状況が続いております。このような状況下において、各企業は更なる付加価値の向上やビジネス機会創出のため、積極的に新たな取り組みを行っており、これらの企業を支援するコンサルティング業界へのニーズは引き続き高い状態が続くと予想されます。

当社は、現在の中期経営計画において「リーディングカンパニーの経営課題を解決する総合的なパートナー」を目指し、2025年2月期から2029年2月期において、売上収益の年率約20%を目安とした継続的な成長を実現し、2029年2月期における売上収益：2,500億円、EBITDAマージン：30～40%を達成することを目標としております。この目標に向けて、当第1四半期累計期間においては優秀な人材の採用・育成、コアクライアント戦略の推進、クライアントの経営課題を多面的に解決するサービスの強化を実施してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間において、売上収益は前年同期に比べ25.7%の増収、EBITDAは前年同期に比べ19.2%の増益、EBITDAマージンは計画の範囲内である35.4%となりました。

なお、当社は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

IFRSに準拠した業績

(単位：百万円)

回次	2024年2月期 第1四半期累計期間	2025年2月期 第1四半期累計期間	増減率 (%)
会計期間	自 2023年3月1日 至 2023年5月31日	自 2024年3月1日 至 2024年5月31日	
売上収益	21,718	27,297	25.7
売上原価	9,775	12,673	29.6
売上総利益	11,943	14,624	22.4
売上総利益率 (%)	55.0%	53.6%	—
販売費及び一般管理費	3,937	5,170	31.3
EBITDA	8,115	9,671	19.2
EBITDAマージン (%)	37.4%	35.4%	—
営業利益	8,006	9,455	18.1
税引前四半期利益	7,998	9,436	18.0
四半期利益	5,827	6,973	19.7

(注) 百万円未満は四捨五入して記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

IFRSに準拠した当第1四半期会計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

当第1四半期会計期間末における資産は、99,791百万円となり、前事業年度末に比べ92百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物が2,946百万円、使用権資産等の増加により有形固定資産が1,003百万円増加した一方、売上債権及びその他の債権が3,699百万円、棚卸資産が256百万円減少したことによります。負債は、25,949百万円となり、前事業年度末に比べ193百万円増加しました。これは主に、使用権資産の増加に伴いリース負債が1,062百万円、未払賞与等の増加によりその他の流動負債が2,856百万円増加し、未払法人所得税が2,966百万円、その他の金融負債が334百万円、借入金が261百万円減少したことによります。資本は、73,842百万円となり、前事業年度末に比べ285百万円減少しました。これは主に、自己株式が3,600百万円、利益剰余金が3,154百万円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの分析

IFRSに準拠した当第1四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ2,946百万円増加し、当第1四半期会計期間末には48,724百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、11,485百万円（前年同期は5,311百万円の収入）となりました。主な増加は、税引前四半期利益9,436百万円、減価償却費及び償却費569百万円、売上債権及びその他の債権の減少額3,699百万円、未払賞与等の増加に伴うその他の流動負債の増加額2,673百万円、主な減少は、法人所得税の支払額5,265百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、420百万円（前年同期は25百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出409百万円、敷金の差入による支出387百万円、敷金の回収による収入545百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、8,119百万円（前年同期は6,997百万円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出263百万円、リース負債の返済による支出478百万円、自己株式の取得による支出3,607百万円、配当金の支払額3,771百万円によるものであります。

(参考情報)

当社は、投資家が会計基準の差異にとらわれることなく、当社の業績評価を行い、当社の企業価値についての純粋な成長を把握するうえで有用な情報を提供することを目的として、EBITDAを経営成績に関する参考指標としております。なお、当該EBITDA及び算出方法は以下のとおりであります。

IFRSに基づくEBITDA：

営業利益 + 減価償却費及び償却費（使用権資産に係る減価償却費を除く。） ± その他調整

(単位：百万円)

回次	2024年2月期 第1四半期累計期間	2025年2月期 第1四半期累計期間
会計期間	自 2023年3月1日 至 2023年5月31日	自 2024年3月1日 至 2024年5月31日
IFRSによる要約四半期財務諸表における営業利益	8,006	9,455
調整額：		
+減価償却費及び償却費 (使用権資産に係る減価償却費を除く。) (注) 2	43	118
±その他調整 (注) 2、3	66	98
調整額小計	109	216
IFRSに基づくEBITDA	8,115	9,671

(注) 1. 百万円未満は四捨五入して記載しております。

2. 使用権資産に係る減価償却費については「+減価償却費及び償却費」から除いて「±その他調整」に含めております。

3. 「±その他調整」は、IFRS固有の会計処理等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月12日の「2024年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期財政状態計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,778	48,724
売上債権及びその他の債権	16,068	12,369
棚卸資産	669	413
その他の金融資産	793	249
その他の流動資産	703	755
流動資産合計	64,011	62,510
非流動資産		
有形固定資産	11,949	12,952
のれん	19,187	19,187
無形資産	73	69
その他の金融資産	1,927	2,325
その他の非流動資産	105	99
繰延税金資産	2,631	2,649
非流動資産合計	35,872	37,281
資産合計	99,883	99,791
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,050	1,050
リース負債	1,770	2,108
その他の金融負債	918	584
未払法人所得税	5,713	2,747
引当金	167	—
その他の流動負債	8,222	11,078
流動負債合計	17,840	17,567
非流動負債		
借入金	1,306	1,045
リース負債	5,529	6,253
引当金	1,081	1,084
非流動負債合計	7,916	8,382
負債合計	25,756	25,949
資本		
資本金	282	282
資本剰余金	8,190	8,351
自己株式	△5,834	△9,434
利益剰余金	71,489	74,643
資本合計	74,127	73,842
負債及び資本合計	99,883	99,791

(2) 要約四半期損益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上収益	21,718	27,297
売上原価	9,775	12,673
売上総利益	11,943	14,624
販売費及び一般管理費	3,937	5,170
その他の収益	—	1
営業利益	8,006	9,455
金融費用	8	19
税引前四半期利益	7,998	9,436
法人所得税費用	2,171	2,463
四半期利益	5,827	6,973
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.05	45.71
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期包括利益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期利益	5,827	6,973
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	5,827	6,973

(4) 要約四半期持分変動計算書

前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	資本合計
2023年3月1日時点の残高	282	7,791	△3,114	52,382	57,341
四半期利益	—	—	—	5,827	5,827
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	5,827	5,827
自己株式の取得	—	—	△3,000	—	△3,000
配当金	—	—	—	△3,525	△3,525
株式報酬費用	—	194	—	—	194
所有者との取引額合計	—	194	△3,000	△3,525	△6,331
2023年5月31日時点の残高	282	7,985	△6,114	54,684	56,837

当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	資本合計
2024年3月1日時点の残高	282	8,190	△5,834	71,489	74,127
四半期利益	—	—	—	6,973	6,973
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	6,973	6,973
自己株式の取得	—	—	△3,600	—	△3,600
配当金	—	—	—	△3,819	△3,819
株式報酬費用	—	161	—	—	161
所有者との取引額合計	—	161	△3,600	△3,819	△7,258
2024年5月31日時点の残高	282	8,351	△9,434	74,643	73,842

(5) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,998	9,436
減価償却費及び償却費	271	569
株式報酬費用	194	161
金融費用	8	19
売上債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,607	3,699
棚卸資産の増減額 (△は増加)	97	256
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△37	△64
その他の金融負債の増減額 (△は減少)	122	1
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	299	2,673
その他	△19	15
小計	10,540	16,765
利息の支払額	△6	△15
法人所得税の支払額	△5,223	△5,265
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,311	11,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9	△409
敷金の差入による支出	—	△387
敷金の回収による収入	1	545
その他	△17	△169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25	△420
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△263	△263
リース負債の返済による支出	△241	△478
自己株式の取得による支出	△3,006	△3,607
配当金の支払額	△3,487	△3,771
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,997	△8,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,711	2,946
現金及び現金同等物の期首残高	36,606	45,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,895	48,724

（6）要約四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。